

# 平成25年度病害虫発生予察注意報第3号

平成25年8月16日  
愛知 県

作物名：ダイズ、キャベツ、キク  
病害虫名：オオタバコガ

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生程度 やや多い
- 3 注意報発表の根拠
  - (1) 県内各地のフェロモントラップにおける8月上旬の誘殺数は、平年と比較してキャベツで3.3倍、キクで2.4~4.7倍と多い。
  - (2) ダイズでは、平成23年に初めて本虫による被害を県内の一部地域で確認したが、本年は県内各地で発生を確認しており、8月上旬のダイズでの巡回調査では、100株当たりの寄生株率が平均2.9%で、15%を超えるほ場も見られる。
  - (3) 本日発表の気象予報によれば、向こう1か月の気温は、高い確率50%で、平年と同様に晴れの日が多いと予想されており、本虫の成育に好適な条件が続く見込みである。
- 4 防除対策
  - (1) ダイズでは、本虫に適用のある農薬がないので、豆類（種実）に適用のある農薬で防除する（表）。
  - (2) キャベツでは、発生初期の防除が重要であり、若齢幼虫のうちにキャベツ又は野菜類に適用のある農薬で防除する（表）。
  - (3) キクでは、生長点付近や花蕾を加害されると商品価値がなくなるので、早期発見に努め、キク及び花き類に適用のある農薬で防除する（表）。
  - (4) 薬剤感受性が低下しないように、同一系統の農薬を連用しない（表）。

表 オオタバコガに対する主な防除薬剤

作物名	農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数	系統
豆類 (種実)	チューンアップ顆粒水和剤	2,000~3,000倍	収穫前日まで	—	A
	サブリーナフロアブル	500倍	収穫前日まで	—	A
キャベツ	ファルコンフロアブル	2,000倍	収穫7日前まで	2回以内	B
	プレオフロアブル	1,000倍	収穫7日前まで	2回以内	C
	アニキ乳剤	1,000~2,000倍	収穫3日前まで	3回以内	D
	フェニックス顆粒水和剤	2,000~4,000倍	収穫前日まで	3回以内	E
	コテツフロアブル	2,000倍	収穫前日まで	2回以内	F
	ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで	2回以内	G
野菜類	フローバックDF	1,000倍	収穫前日まで	—	A
キク	デルフィン顆粒水和剤	1,000倍	発生初期	—	A
	ラービンフロアブル	1,000倍	発生初期	6回以内	H
	ロムダンフロアブル	1,000倍	発生初期	5回以内	B
	フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	発生初期	4回以内	E
	ライトニング	2,000倍	発生初期	4回以内	I
	コテツフロアブル	2,000倍	発生初期	2回以内	F
	スピノエース顆粒水和剤	2,500~5,000倍	発生初期	2回以内	G
花き類・ 観葉植物	アフファーム乳剤	1,000倍	発生初期	5回以内	D
	ディアナSC	2,500~5,000倍	発生初期	2回以内	G
	プレオフロアブル	1,000倍	発生初期	2回以内	C

系統 A：BT，B：IGR（脱皮促進），C：プロペニルオキシフェニル，D：マクロライド，  
E：ジアミド，F：ピロール，G：スピノシン，H：カーバメート，I：オキサダイアジン

農薬の散布に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

- 5 連絡先  
愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室  
電話 0561-62-0085 内線471